

【各商品の CO₂ 削減貢献量・節約金額の算出根拠】

商品		算出根拠
キッチン水栓	・ナビッシュハンズフリー水栓 A9 タイプ ・オールインワン浄水栓	【試算条件】「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」における給湯量（東京、床面積 120m ² の住宅）に基づき算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー [最適流量 6L/分] 【引用元】「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」および「(一社)日本バルブ工業会自主基準」
タンクレストイレ	・サティス G/サティス S (ECO4)	便器洗浄：【試算条件】4 人家族（男性 2 人、女性 2 人）が大 1 回/人・日、小 3 回/人・日使用した場合で算出。【比較品】1989～2001 年発売品 [大 13L] 【引用元】省エネ・防犯住宅推進アプローチブック
タンク式 ローシレットトイレ	・プレアス LS (ECO5)	シャワートイレ：【試算条件】省エネ法に基づいて、湯沸かし方式等の種類別の算定式により、4 人家族（男性 2 人、女性 2 人）で 1 日あたり 16 回使用した場合を基準に便座部は季節別、温水部は年平均で年間消費電力を算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間（7.7 時間）で算出しております。【比較品】1991～1995 年発売品 【引用元】2012 年度省エネ基準
タンク付トイレ	・プレアス HS (ECO5)	防汚（アクアセラミック）：【試算条件】お掃除に流した便器洗浄回数を年間換算して算出。【比較品】アクアセラミックなし [大 13L] 【引用元】自社基準
シャワートイレ シートタイプ	・PASSO	【試算条件】省エネ法に基づいて、湯沸かし方式等の種類別の算定式により、4 人家族（男性 2 人、女性 2 人）で 1 日あたり 16 回使用した場合を基準に便座部は季節別、温水部は年平均で年間消費電力を算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間（7.7 時間）で算出しております。【比較品】1988～1998 年発売品 【引用元】2012 年度省エネ基準
浴室浴槽	・サーモバス S	【試算条件】ユニットバス周辺温度 10℃±2℃の環境下で、4 時間後の温度低下が従来浴槽：7℃・サーモバス S (JIS 高断熱浴槽)：2.5℃以下（半年間は温度低下が半分）、浴槽実用水量：175L、追いだし回数：1 回/日、年間入浴日数：335 日、ガスは、ふろ部燃焼効率 80%の給湯器で、エコキュートは、給湯能力 (APF) 3 で、給湯後 4 時間後に追いだきした場合で算出。【比較品】サーモバス S なし 【引用元】自社基準
浴室水栓	・エコフルシャワー+プッシュ水栓 ・レイン O ₂ シャワー+プッシュ水栓	【試算条件】「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」における給湯量（東京、床面積 120m ² の住宅）から算出。【比較品】サーモ水栓+シャワーヘッド [最適流量 10L/分] 【引用元】「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」および自社基準
洗面化粧台水栓	・タッチレス水栓ナビッシュ ・シングルレバーシャワー水栓	【試算条件】「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」における給湯量（東京、床面積 120m ² の住宅）から算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー [最適流量 5L/分] 【引用元】「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準」および自社基準
タイル	・エコカラット	【試算条件】エコカラットを施工（腰壁 8m ² ）した部屋は、ビニールクロス張りの部屋と比較して、就寝時にエアコン（6 畳用 340W・タイマー設定時間 3 時間）を使用する日数が年間で 10 日間減少するとして算出。【比較品】ビニールクロス張りの部屋 【引用元】自社基準
住宅用高断熱窓・ 玄関ドア	・サーモス X ・サーモス IIH ・サーモス L ・エルスター S ・ジエスタ	【試算条件】熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」((株)建築環境ソリューションズ)を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」(一財)建築環境・省エネルギー機構)に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。<住宅モデル>2 階建て/延べ床面積 120.08m ² /開口率：26.8%、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」標準住戸のプラン <計算地域>拡張アメダス気象データ 2000 年版(標準年)の東京 <想定生活者>4 人家族 <想定暖冷房機器>エアコン、暖房：20℃/冷房：27℃・60% <運転方法> 間歇運転 <比較住宅断熱仕様>躯体：平成 25 年省エネ基準適合レベル、窓：アルミサッシ単板ガラス、玄関ドア：アルミ玄関ドア <遮蔽物>居室の窓（9 窓）にレースカーテン（和室は和障子）を併用 【サーモス X】窓：サーモス X トリプルガラス(ダブル Low-E グリーン/グリーン、クリプトンガス入り)、玄関ドア：ジエスタ k1.5 仕様の場合 【サーモス IIH】窓：サーモス IIH Low-E 複層ガラス (グリーン)、玄関ドア：ジエスタ k2 仕様の場合 【サーモス L】窓：サーモス L Low-E 複層ガラス (グリーン)、玄関ドア：ジエスタ k2 仕様の場合 【エルスター X】窓：エルスター X トリプルガラス(ダブル Low-E グリーン/グリーン、クリプトンガス入り)、玄関ドア：ジエスタ k1.5 仕様の場合 【エルスター S】窓：エルスター S トリプルガラス(ダブル Low-E グリーン/グリーン、クリプトンガス入り)、玄関ドア：ジエスタ k1.5 仕様の場合 【ジエスタ】玄関ドア：ジエスタ k2 仕様、窓：サーモス L Low-E 複層ガラス (グリーン) の場合
日射遮蔽商品	・スタイルシェード	【試算条件】熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」((株)建築環境ソリューションズ)を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」(一財)建築環境・省エネルギー機構)に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。<住宅モデル>2 階建て/延べ床面積 120.08m ² /開口率：26.8%、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」標準住戸のプラン <計算地域>拡張アメダス気象データ 2000 年版(標準年)の東京 <想定生活者>4 人家族 <想定暖冷房機器>エアコン、暖房：20℃/冷房：27℃・60% <運転方法> 間歇運転 <比較住宅断熱仕様>躯体：サーモス L 一般複層ガラス <遮蔽物>居室の窓（9 窓）にレースカーテン（和室は和障子）を併用 【スタイルシェード】居室の 9 窓にスタイルシェード（ノーブルブラウン）を設置
高性能住宅工法	・スーパーウォール工法	【試算条件】エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版）Ver.2.3.1（国立研究開発法人建築研究所）を用いて暖冷房の一次エネルギー消費量を算出し、消費電力量、CO ₂ 排出量、暖冷房金額に換算。<住宅モデル>2 階建て/延べ床面積 120.08m ² /開口率：26.8%、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」標準住戸のプラン <計算地域>6 地域 【比較品】昭和 55 年省エネ基準適合レベル住宅 【スーパーウォール工法】断熱パネル：スーパーウォール DUAL、窓：サーモス X Low-E 複層ガラスグリーン・クリア（アルゴンガス入り）使い分け、玄関ドア：グランドセル k1.5 仕様、換気システム：第一種換気 <電気換算係数（一次エネルギー）>9.76MJ/kWh
太陽光発電システム	・ソーラールーフ ・ソーララック	【試算条件】<発電量算定式>月別発電量 (kWh) = 太陽電池容量 (kW) × 月平均傾斜日射量 (kWh/m ² ・day) × その月の日数 × パワーコンディショナ変換効率 × (1 - 温度損失) × (1 - その他損失 + その他係数) <前提条件>パワーコンディショナ効率 95.0%、素子温度上昇による損失 (JPEA 自主ルールに基づき 12～3 月:0.92%、4～5 月:0.88%、6～9 月:0.84%、10～11 月:0.88%)、その他の損失 (配線、受光面の汚れ、回路ロス等による損失) -5%。単結晶ソーラーパネル使用による補正係数を+2% (財団法人 新エネルギー財団『太陽光発電モニター事業等に関する調査 (平成 20 年 3 月)』より適用) としています。ソーラーパネルの出荷時のポジティブトレランスを見込んでいます。ソーラーパネルの低照度特性を考慮しています。 月別平均日射量データは、NEDO (独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構) / (財) 日本気象協会 「日射関連データの作成・調査」によります。システムの「太陽電池容量」は、JIS 規格に基づいて算出された太陽電池ソーラーパネル出力の合計値です。実使用時の出力（発電電力）は、日射の強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差、及び温度条件により異なります。温度等の補正係数やパワーコンディショナ損失などにより、発電電力は最大でも太陽電池容量の 70～80%程度になります。引込み線の全長が 40m を超えた場合、配線ロス等により、超過分 10m あたり 1%程度の発電量の低下につながる可能性があります。また、これら超過分のロスについて、各種シミュレーションには反映されません。
リフォーム窓・玄関ドア	・リプラス ・インプラス ・リシェント	【試算条件】熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」((株)建築環境ソリューションズ)を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」(一財)建築環境・省エネルギー機構)に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。<住宅モデル>2 階建て/延べ床面積 120.08m ² /開口率：26.8%、「平成 25 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 II 住宅」標準住戸のプラン <計算地域>拡張アメダス気象データ 2000 年版(標準年)の東京 <想定生活者>4 人家族 <想定暖冷房機器>エアコン、暖房：20℃/冷房：27℃・60% <運転方法> 間歇運転 <比較住宅断熱仕様>躯体：昭和 55 年省エネ基準適合レベル、窓：アルミサッシ単板ガラス、玄関ドア：アルミ玄関ドア <遮蔽物>居室の窓（9 窓）にレースカーテン（和室は和障子）を併用 【インプラス】居室の 9 窓にインプラス一般複層ガラスを設置 【リプラス、リシェント】居室の 9 窓をリプラス Low-E 複層ガラス (グリーン)、玄関ドアをリシェント k2 仕様に変換
集合住宅向け高断熱窓	・PRESEA-H	【試算条件】熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」((株)建築環境ソリューションズ)を用いて算出した年間暖冷房負荷を、CO ₂ 排出量、暖冷房金額に換算。<住宅モデル>RC 集合住宅妻側最上階住宅 (3LDK/延べ床面積 70m ² /開口率 21.1%) <計算地域>拡張アメダス気象データ (SMASH 形式) 東京 <想定生活者>4 人家族 <断熱仕様>平成 25 年省エネルギー基準仕様 (全部位内断熱) <開口部>従来品…サッシ：金属製、ガラス：単板ガラス、PRESEA-H…サッシ：PRESEA-H、ガラス：LowE 複層ガラス (A10 以上) 日射取得型 <想定暖冷房機器>エアコン (暖房：居室連続、冷房：居室間欠、暖房設定温度：20℃、冷房設定温度：27～8℃、COP：3.0) <電気換算係数 (二次エネルギー)>3.6MJ/kWh <遮蔽物>居室にレースカーテン併用
住宅一棟の CO ₂ 削減貢献グラフ		【試算条件】以下の製品の CO ₂ 削減貢献量、比較品の CO ₂ 排出量を合計して算出。 スーパーウォール工法 (断熱パネル：スーパーウォール DUAL、窓：サーモス X トリプル複層ガラス (ダブル Low-E グリーン/グリーン、クリプトンガス入り)、玄関ドア：ジエスタ k1.5 仕様)、ナビッシュハンズフリー水栓 A10 タイプ、エコフルシャワー+プッシュ水栓、サーモバス S、タッチレス水栓ナビッシュ、サティス G、ソーラールーフ

■料金単価 (2016 年 7 月調べ)

項目	料金単価	出所
電気	27 円/kWh (税込み)	(社) 全国家庭電気製品公正取引協議会新電力料金目安単価
都市ガス	148 円/m ³ (税込み)	東京ガス一般料金 (32m ³ / 月使用)
上下水道	265 円/m ³ (税込み)	東京都水道局配管径 20mm、30m ³ 使用

■CO₂ 排出係数 (2016 年 7 月調べ)

項目	CO ₂ 排出係数	出所
電気	0.447kg-CO ₂ /kWh	(一社) 日本電機工業会 HP/CO ₂ 排出係数
都市ガス	2.23kg-CO ₂ /m ³	地球温暖化対策の推進に関する法律
上下水道	0.23kg-CO ₂ /m ³	産業関連表より推計 (上水のみ)